

第七十四回帝國議會
衆議院

昭和十二年法律第五十七號中改正法律案
(鐵ノ輸入税免除ニ關スル件)外一件
委員會會議錄(速記)第二十回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
帝國鐵業開發株式會社法案(政府
提出)

會議

昭和十四年三月十六日(木曜日)午後二時五
十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 八角 三郎君

理事寺島 權藏君 理事大内竹之助君

理事卯尾田毅太郎君 理事長谷 長次君

高橋壽太郎君 原 玉重君

南雲 正朔君 高橋 守平君

山田 順策君 依光 好秋君

田尻 生五君 宮脇 長吉君

道家齊一郎君 川俣 清音君

小野 謙一君

同日委員川副隆君辭任ニ付其ノ補闕トシテ

山田順策君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席政府委員左ノ如シ

商工政務次官 今井 健彦君

商工書記官 山本 茂君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

帝國鐵業開發株式會社法案(政府提出)

○八角委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、討

論ニ入リマス——寺島君

○寺島委員 討論ニ入ルニ先ダチマシテ委
員長ノ御手許ニ提出シテ置キマシタ修正案

ヲ朗讀致シマス、即チ第九條ノ次ニ左ノ一
項ヲ加ヘルノデアリマス「鐵業ヲ監督スル官
廳ノ官吏タリシ者ハ、其ノ職ヲ退キタル後
五年間帝國鐵業開發株式會社ノ役員ト爲ル
コトヲ得ス、但シ主務大臣ニ於テ特ニ必要

ハ此ノ特異性ノ使命ヲ十分ニ考慮致シマシ
テ、活潑ナル活動ヲシテ戴キタイト云フ希
望ヲ述ベマシテ本案ニ賛成スル者デアリマ
ス(拍手)

○八角委員長 依光君

○依光委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシテ

本修正竝ニ只本法案ニ賛成ノ意ヲ表スル者

デゴザイマス、只今寺島君カラ御述ニナリ

マシタ修正案ニ付キマシテ一言申シテ見タ

イト思ヒマス、私共ハ斯ウ云ツタ開發會社

ガ此ノ戰時體制下ニ於テ生レマスコトハ、

洵ニ時宜ニ適シタ結構ナコトデアルト滿腔ノ

贊意ヲ表スル者デゴザイマスガ、今マデ所

謂國策會社ト云フ名ノ下ニ出來マシタル

色々ナ會社ノ實績ヲ見マスルト、其ノ首班ト

ナル人ガ多ク官吏ノ古手——古手ト申シマ

スト誤弊ガアルカモ知レマセヌガ、官吏ノ

古手ヲ以テサレテ居ルノデアリマス、近イ

例ヲ申シマス、一々名前ヲ申上ゲルコト

ハ差控ヘマスガ、現ニ顯著ナ一例トシテ、

有馬農林大臣時代ニ次官ガ四名モ更迭サレ

テ居ル、是等ノ人々ノ行方ヲ探ツテ見マス

ト——私一々其ノ會社ノ名前ヲ申シマセヌ

ガ、或ハ日産ノ重要ナ椅子ニ坐ツテ居ルト

カ、或ハ日本競馬協會ノ首班ニ坐ツテ居ル
トカ、或ハ水産ノ方ニ、馬政ノ方ニト云ツ
タヤウニ、皆重要ナ位置ニ坐ツテ、而モ年
俸何万圓ト云フ莫大ナル俸給ヲ取ツテ居ル
ノデアル、是ハ農林省ノ例デアリマスガ、

逓信省ニモ商工省ニモ鐵道省ニモ——逓信

省ノ如キハ船會社ニ、電氣會社ニ、商工省

ハ保險會社ニ、鑛山會社ニ、鐵道省ハ私設

鐵道會社ニ各、今日去ツタ人ガ明日直チニサ

ウ云ツタ會社ノ社長ニナリ、重役ニナツテ

居ルコトハ洵ニ考ヘナケレバナラスコトダ

ト私ハ思フノデアリマス、其ノ人々ガ一々

其ノ會社ニ入ツテ惡イコトヲシタト云フノ

デハアリマセヌガ、今日マデハ自分ガ其ノ

實際ノ仕事ノ衝ニ當ツテ居ツタ政府ノ役人

ガ、明日ハ野ニ下リテ直チニサウ云フ會社

ノ事務ヲ執ルト云フコトハ、其ノ間ニ幾多

ノ弊害ガ生レ、幾多ノ忌ハシイ事件ヲ招來

スルコトヲ吾々ハ惧レルノデアリマス、此

ノ意味合カラ申シマシテ、只今寺島君ノ修

正サレマシタル箇條ニ付テ、私共ハ贊意ヲ

表シタイト思フノデアリマス

次ニ申上ゲタイノハ、是亦寺島君カラ御

述ニナリマシタヤウニ、此ノ開發會社ハ飽

クマデモ時代ニ適應シタ所謂積極進取放膽ニ——今マデニ作ラレテ居ル所ノ國策會社、所謂半官半民ノ會社ハ、動モスレバ官僚獨善ノ弊ニ陷ツテ、餘リニ消極退嬰主義デアリ、石橋ヲ金デ叩イテ渡ルガ如キ——成程過チハナイカモ知レマセヌガ、少シモ國策ノ線ニ沿ツタ大キナ收穫ヲ得ナイ、昨日私ハ其ノ一例トシテ日鐵ノ例ヲ申上ゲマシタカラ、是以上ハ申シマセヌガ、今ノ日鐵ノ經營狀態カラ申シマシテモ、私共ハ遺憾ノ點ガ多アル、而モ吾々ガ今後考ヘナケレバナラヌノハ、滿洲、支那此ノ方面ニ無盡藏ニ埋藏サレテ居ル所ノ礦物資源ノ開發ニ當ツテ、今ノヤウナ日鐵會社ノ如キ退嬰消極主義デハ到底私共ノ所期ノ目的ヲ達成スルコトハ出來ナイト思フデアリマス、デアリマスカラ、ドウカ此ノ新シク生レマス所ノ礦業開發會社ハ、是等ノ過去ノ諸會社ノサウ云ツタ前車ノ覆ツタ色々ナ例ヲ御考ヘ下サイマシテ、此ノ會社ハ本當ニ國策ノ線ニ沿ツタ立派ナ會社デアアル、立派ナ仕事振リヲ見セル、斯ウ云ツタ實績ヲ私共ニ如實ニ見セテ戴ク、サウ云フ覺悟ノ下ニ、此ノ會社ノ將來ヘノ前途ニ祝福ノ意ヲ捧ゲタイト思フノデアリマス、此ノ意味ニ於キマシテ本案ニ私共ハ賛成スル者デアリマス

○八角委員長 長谷君

○長谷委員 私ハ第一議員俱樂部ヲ代表致シマシテ本法案ノ修正文案ニ對シテ贊意ヲ表シマス、此修正ノ出タ理由ニ付キマシテハ、寺島サン、依光サンヨリ十分御述ベニナツテ居ラレマスガ、決シテ全部ノ人達ヲ疑ウテ此ノ修正案ヲ付ケラレタモノデハナイノデアリマシテ、私モ其ノ意味合ニ於テ贊意ヲ表シテ居ルノデアリマス、是マデ舊官僚ノ方々ガ其ノ被支配下ニ立ツタ各會社ニ入ラレタ後ノ實績ガ芳バシカラザルモノガアツタガ爲デアリマシテ、今後此ノ非常時局下ニ於テ、再ビサウ云フヤウナコトヲ繰返サヌガ爲ノ老婆心ニ過ギナイト考ヘテ居リマス、斯様な意味合ヲ以テ前二者同様、此ノ本案ニ對スル修正ノ文案ニハ贊意ヲ表シテ置キマス、其ノ他ノ本案全部ニ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマシテ、特ニ此ノ際前二者ノ御意見ヲ承ツテ、私ハ是以上附加スルモノデハアリマセヌガ、此ノ會社ガ非常ニ期待セラレテ居ル所ノ會社デアアルガ爲ニ、又此ノ會社ガ非常ニ急進歩ナ内容ヲ含ンデ居ル會社ナルガ故ニ、一日モ速ニ此ノ會社ガ設立サレテ實際ノ仕事ヲ始メラレルガ爲ニ、特ニ御努力願ヒタイト考ヘテ居リマス、而シテ政府ニ對スル所ノ吾々全體ノ意向ヲ

何等カノ形式ニ於テ現ハシタイト思ヒマシテ、茲ニ聊カ希望條項ヲ本案ニ附帶サセマシテ、政府鞭撻ノ資ニ供シタイト存ジマス、今其ノ希望條項ヲ讀ンデ見マス

希望條項

現下ノ時局ニ鑑ミ重要礦物資源ノ開發促進ト、其ノ増産トハ刻下ノ急務ナリ、仍テ政府ハ金、銅、亞鉛、石油、「アルミニウム」等ニ付キ、特ニ是ガ積極的根本對策ヲ樹立シ、速ニ之ヲ實行セラレンコトヲ要望ス

其ノ際當委員會ニ於キマシテ、斯ウ云フ意思表示ヲシテ置クコトガ必要デアラウカト存ジマスノデ、此ノ希望條項ヲ致シマシテ本案ニ贊成ヲ致ス者デアリマス

○八角委員長 川俣君

○川俣委員 私ハ、社會大衆黨ヲ代表シテ本案ニ贊成ノ意見ヲ述べマス、政府ハ現下ノ時局ニ鑑ミマシテ重要礦物資源ノ開發、又其ノ増産ヲ圖ル爲ニ休眠礦區ノ開發、竝ニ貧礦ノ處理ヲ目的ト致シマシテ、帝國礦業開發株式會社ヲ創立サレント致スノデアリマスガ、其ノ目的ト致サレル所ハ多クノ人々ノ期待ニ副フ所デアリマスケレドモ、此ノ會社ノ實績ガ果シテ希望通りノ實績ヲ擧ゲ得ラルルカドウカト云フコトハ、是ハ

設立後ニ於ケル御努力ヲ要スル點ガラウト思フノデアリマス、特ニ今マデハ民間業者ガ相當ニ努力致シテ居ル所ニ、重要礦物増産ノ半官半民ノ特殊會社ヲ作ツテ、更ニ指導セント致スノデアリマスカラ、其ノ責任ハ非常ニ私ハ重大デアルト考ヘマス、民間ノ礦業會社ヲ指導鞭撻シナケレバナラヌ本會社ガ、若シモ色々ナ點カラ所期ノ目的ガ達セラレナイコトニナリマスレバ、延イテ今マデ持ツテ居リマシタ民間業者ノ熱意ヲ徒ニ冷却サセルガデアリマシテ、決シテ指導ノ任ニ當リ得ナイト考ヘマス、本會社ノ使命ハ非常ニ重大デアルト私共ハ考ヘルノデアリマス、隨テ此ノ設立及設立後ニ於ケル所ノ政府ノ監督ハ單ナル事務ノ監督ニアラズシテ、此ノ會社ノ指導ヲ完ウシナケレバナラスト思フノデアリマス、隨テ只今寺島君カラ修正案モ御提出ニナツタノデアリマスガ、此ノ修正案ニ付キマシテモ、私ハ同意ヲ表スルノデアリマス、但シ此ノ際唯其ノコトニ誤解ノナイヤウニ致シテ置キタイト思ヒマスコトハ、吾々ハ幾多ノ特殊會社ノ弊害ヲ恐レテ、此ノ修正案ニ同意ヲ致シタノデアリマスケレドモ、併シナガラ少々ノ弊害ヲ恐レテ、若シモ此ノ會社ガ消極的ニナツテシマヒマスルナラ

バ、私ハ此ノ會社ノ使命ト云フモノハ却テ達成サレナイ結果ニナリ、色々特殊會社ノ弊害ノアツタコトハ認メマスケレドモ、此ノ會社ガ斯カル修正案ヲ付ケラレタコトニ依ツテ、若シモ消極的ニナツテ、適材ヲ得ラレナイ致シマスレバ、私ハ却テ惡イ結果ニ相成ルデアラウト憂ヘルノデアリマス、隨テ修正案ヲ付ケマシタ本當ノ意味ヲ政府ハ理解サレマシテ、私ハ少々ノ弊害ハ乗切ツテモ、本會社ノ使命ト云フモノヲ眞先ニ達成スルヤウニ努力サレナケレバ相成ラヌト思フノデアリマス、隨テ私ハ質疑ノ中ニモ述ベマシタ通り、相當ノ經驗者デアルトカ、技術者トカ云フモノハ、官ニアルト民ニアルト問ハズ起用シテ、此ノ會社ノ發展ヲ圖ラナケレバ相成ラヌト思フノデアリマス、唯徒ニ古手官吏ヲ天降り式ニ持つて來ルコトハ、私ハ贊成致サナイノデアリマスガ、有能ナル經驗者ヲ官カラト言ハズ、民間カラト言ハズ、ソレヲ起用致シマシテ、本會社ノ使命ヲ達成サセナケレバナラスト考ヘルノデアリマス

尙ホ政府ノ御考ノ中ニハ、本會社ヲシテ内地ニ於ケル寶鑛ノ統制ヲナサウトスルヤウナ空氣モアルヤウデアリマス、寶鑛ノ統制ト云フコトハ必要ナコトデアリマスケレ

ドモ、今日マデノ鑛產物ノ採鑛ノ模様カラ見マシテ、一朝ニシテ之ヲ統一スルト云フコトハ必ズシモ樂ナコトデハナク、或ハ却テ弊害ヲ生ムノデハナカラウカト云フコトヲ最モ憂フルノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ慎重ニ考ヘラレンコトヲ希望シ、尙ホ外國鑛石ヲ買入レラレル趣デアリマスケレドモ、朝鮮ニ於ケル事業ヲ本會社ガ行ハナイニ拘ラズ、朝鮮ニ於テ外國鑛石ヲ買フト云フガ如キハ、一寸趣旨ガ轉倒スルノデハナカラウカトモ考ヘラレマスルシ、又本會社ノ財政基礎ノ上ニモ影響スル點ガ大キイト思ヒマスノデ、此ノ點ニ付テハ私ハ意見ハ述ベマセヌケレドモ、相當慎重ニ事業ノ内容ヲ檢討サレル必要ガアルト考ヘルノデアリマス、尙ホ長谷君ノ述ベラレマシタ希望條項ニ付キマシテモ私共ハ贊意ヲ表シ、修正案ニモ贊意ヲ表シマシテ、本案全體ニ對スル私ノ討論ヲ終リタイト思ヒマス

○八角委員長 小野君

○小野委員 私ハ東方會ヲ代表致シマシテ、寺島君ノ提案ニナリマシタ修正案ヲ包括シテ本案ニ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス、私ハ討論ニ入ルニ先ダチマシテ、極ク簡單ナ質疑ヲシタイト思ツタノデアリマスガ、其ノ答辯ノ衝ニ當リマス政府委員ガ他ノ委

員會ニ出席スル爲ニ出席ガアリマセヌノデ、私ノ質問ヲ止メマシテ、直チニ討論ニ入りタイト存ジマス、本法案ニ依ル會社ノ開發増產ヲ圖ラントスル重要鑛物資源ハ悉ク軍需資源デアリマシテ、且ツ我が日本國内ノ自給率ハ極メテ少イモノデアリマシテ、其ノ多數ハ從來外國ニ依存ノモノデアツタノデアリマス、隨ヒマシテ本會社ノ成立ニ依リマシテ、斯様ナ重要鑛物ヲ國內ニ求メルト云フコトハ、現下ノ事變下ニ於キマシテ極メテ重要ナコトデアルト信ズルノデアリマス、寧ロ本會社ノ設立ノ如キハ遲キニ失シタルノ憾ナキニシモアラズデアリマス、更ニ私ハ本會社ノ規模ニ對シテハ寧ロ小ニ失スルト云フ考ヲ持つテ居ルノデアリマスガ、資本金ハ少イケレドモ、一方ニ於テハ債券ノ發行ニ依ツテ資金ノ調節ヲ圖リ得ルト云フ商工大臣ノ御言明ヲ信ジマシテ、本法案ニ對シテハ滿腔ノ贊意ヲ表スル者デアリマス

○八角委員長 是ニテ討論ハ終リマシタ、採決ニ入りマスガ、ソレニ先ダチ其ノ順序ヲ申上ゲテ置キマス、帝國鑛業開發株式會社法案ニ對シ寺島君ノ修正案ガ提出サレテ居リマス、ソレデ先ヅ此ノ修正案ヲ採決シ、次ニ修正案ノ残りノ原案ニ付採決致シ

マス、直チニ採決致シマス、寺島君ノ修正案ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔總員起立〕

○八角委員長 滿場一致修正案ハ議決サレマシタ〔拍手〕次ニ修正案ノ残りノ原案ニ付贊成ノ諸君ノ起立ヲ望ミマス

〔總員起立〕

○八角委員長 滿場一致議決セラレマシタ〔拍手〕——一寸御挨拶ヲ申上ゲマス、是ヲ以テ本委員會ニ付託サレマシタ六案ハ議決致シマシタ、委員長不馴レノ爲色々御不滿モアリマシトラウガ〔ノー〕各委員並ニ政府委員ノ熱心御精勵ニ依リマシテ滞リナク、全部ヲ議了致シマシタコトヲ深く感謝致シマス〔拍手〕是ヲ以テ散會致シマス

午後三時十三分散會

昭和十四年三月十六日印刷

昭和十四年三月十七日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局